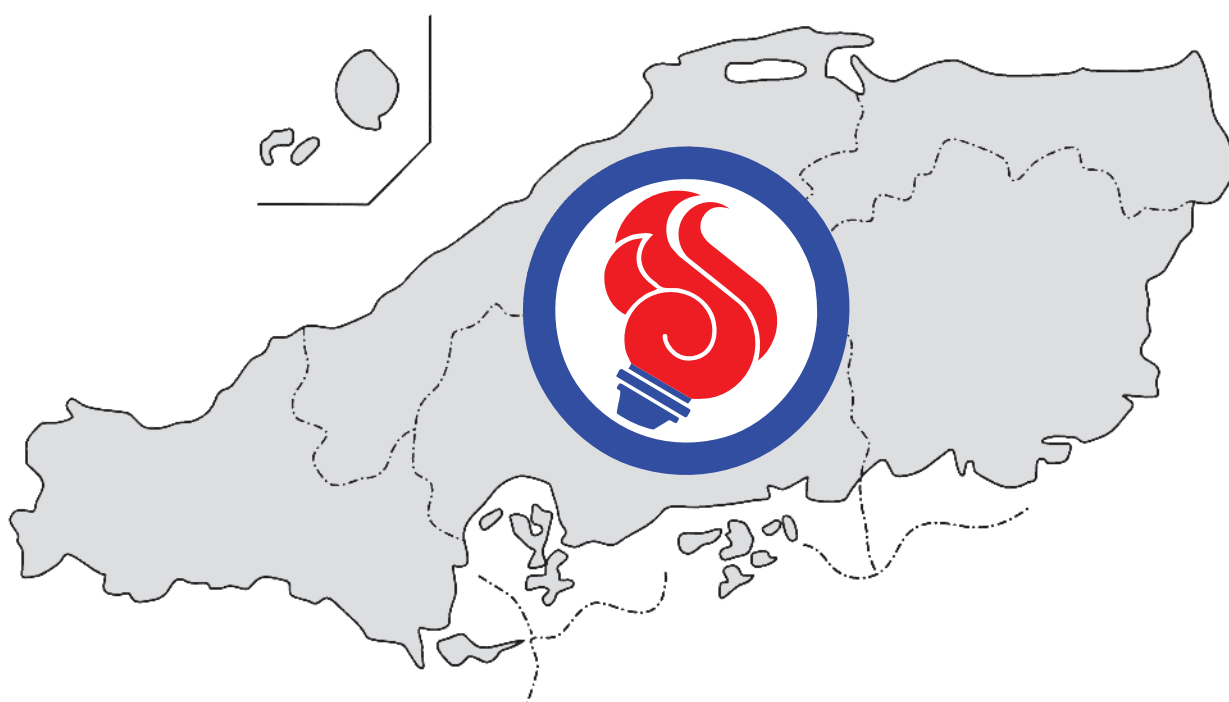


第77回国民体育大会(特別国民体育大会冬季大会)

中国ブロック大会

スポーツクライミング競技



- | | |
|-----|--|
| 主 催 | 公益財団法人日本スポーツ協会
鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
鳥取県教育委員会、島根県教育委員会、岡山県教育委員会
広島県教育委員会、山口県教育委員会
(公財)鳥取県スポーツ協会、(公財)島根県スポーツ協会、(公財)岡山県スポーツ協会
(公財)広島県スポーツ協会、(公財)山口県体育協会 |
| 主 管 | 第77回国民体育大会(特別国民体育大会冬季大会)中国ブロック大会広島県実行委員会
開催県競技団体 |
| 共 催 | 中国地区開催競技団体、中国高等学校体育連盟、中国中学校体育連盟
開催地市町、開催地市町教育委員会、開催地市町体育・スポーツ協会 |
| 後 援 | スポーツ庁 |

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業



第77回国民体育大会(特別国民体育大会冬季大会)中国ブロック大会日程及び会場一覧

季 別	No.	競技名		開 催 期 間					開 催 市 町	会 場
				8/18 (木)	8/19 (金)	8/20 (土)	8/21 (日)	8/22 (月)		
本 大 会	1	水 泳	水球	8月6日(土)△○～8月8日(月)○					広島市	広島県立広島工業高等学校プール
			アーティスティック クスイミング	7月17日(日)△○～7月18日(月・祝)○					広島市	ひろしんビッグウェーブ(広島市総合屋内プール)
	2	サッカー	成年男子	8月11日(木)△ 8月12日(金)○～8月14日(日)○					広島市 呉市	Balcom BMW 広島総合グラウンド ミツトヨスポーツパーク郷原(呉市総合スポーツセンター)
			少年男子						広島市 東広島市	広島広域公園第一球技場 東広島運動公園陸上競技場
			少年女子						広島市	エディオンスタジアム広島 広島広域公園補助競技場
	3	テニス			△○	○	○		広島市	広島広域公園テニスコート
	4	ボート		7月16日(土)△～7月17日(日)○					福山市	芦田川漕艇場
	5	ホッケー		△	○	○	○	□	広島市	広島広域公園第二球技場
	6	ボクシング		△	○	○	○		広島市	コジマホールディングス中区スポーツセンター小体育室
	7	バレーボール				△○	○		広島市	広島県立総合体育館大アリーナ
	8	体 操	競技	7月30日(土)△～7月31日(日)○					広島市	広島県立総合体育館小アリーナ
			新体操	7月29日(金)△～7月30日(土)○						広島県立総合体育館大アリーナ
			トランポリン							
	9	バスケットボール		8月26日(金)△ 8月27日(土)○～8月28日(日)○					広島市	広島県立総合体育館大アリーナ
	10	ウエイトリフティング				△	○		広島市	広島市佐伯区スポーツセンター
	11	ハンドボール			△	○	○		呉市	シンヨーオークアリーナ(呉市総合体育館) メインアリーナ サブアリーナ、IHIアリーナ呉
	12	ソフトテニス				△○	○	□	広島市	広島翔洋テニスコート(広島市中央庭球場)
	13	卓 球		8月13日(土)△○～8月14日(日)○					広島市	マエダハウジング東区スポーツセンター大体育室
	14	軟式野球		8月26日(金)△ 8月27日(土)○～8月28日(日)○8月29日(月)□					呉市	鶴岡一人記念球場(呉市二河野球場)
	15	馬 術		7月1日(金)△ 7月2日(土)○～7月3日(日)○					岡山県真庭市	蒜山ホースパーク
	16	フェンシング		8月12日(金)△ 8月13日(土)○～8月14日(日)○					福山市	エフビコアリーナふくやま(福山市総合体育館)
	17	柔 道				△	○		広島市	広島県立総合体育館武道場
	18	ソフトボール	成年男女・ 少年女子		△	○	○		尾道市	御調ソフトボール球場
			少年男子	8月27日(土)△○～8月28日(日)○					尾道市	御調ソフトボール球場
	19	パドミントン			△	○	○		広島市	マエダハウジング東区スポーツセンター大体育室
	20	弓 道		7月16日(土)△ 7月17日(日)○～7月18日(月・祝)○					呉市	呉市弓道場
	21	ライフル射撃				△○	○		安芸太田町	つつがライフル射撃場
	22	剣 道				△	○		広島市	広島県立総合体育館小アリーナ
	23	ラグビー フットボ ール	成年・女子	8月27日(土)△○～8月28日(日)○					広島市	Balcom BMW 広島総合グラウンド Balcom BMW Rugby Stadium
			少年男子	8月25日(木)△○8月27日(土)○～8月28日(日)○						
	24	スポーツクライミング			△	○	○		府中町	クライムセンターCERO
25	カヌー	スラローム ワイルドウォーター	5月13日(金)△～5月14日(土)○					岡山県岡山市	旭川特設カヌー競技場	
		スプリント	7月16日(土)△～7月17日(日)○					安芸高田市	八千代湖カヌー競技場	
26	アーチェリー				△	○		安芸高田市	土師ダムスポーツランドサッカー場	
27	空手道		7月23日(土)△～7月24日(日)○					廿日市市	GLOBAL RESORT総合スポーツセンター サンチェリー	
28	銃剣道			△	○			広島市	広島市安芸区スポーツセンター	
29	なぎなた		7月16日(土)△～7月17日(日)○					広島市	広島市南区スポーツセンター	
30	ボウリング		7月16日(土)△○～7月18日(月・祝)○					東広島市	賀茂ボウル	
31	ゴルフ		6月22日(水)△ 6月23日(木)○～6月24日(金)○					東広島市	広島カンツリー倶楽部西条コース	
冬季	32	アイスホッケー		12月10日(土)△○～11日(日)○					広島市	ひろしんビッグウェーブ(広島市総合屋内プール)

△監督会議 ○試合実施日 □予備日

大 会 役 員

名 誉 会 長	湯崎 英彦					
大 会 会 長	荏田 知英					
大 会 副 会 長	野坂 文雄	重野 陽一	林 昭男	丸山 達也	越宗 孝昌	
	村岡 嗣政	山垣内俊行	菅田 耕治			
名 誉 顧 問	伊藤 雅俊					
顧 問	中本 隆志	森内 彰	平川 理恵	足羽 英樹	野津 建二	
	鍵本 芳明	繁吉 健志	吉金 隆	古田 篤良	安東 善博	
	宮本 善行	絲原 徳康	砂原 克規	竹谷 一	岡畠 鉄也	
	中嶋 政幸	佐倉弘之甫	今井 誠則	森本 孝之	吉井 利行	
	笠置 洋二	川口 孝夫	原 憲一	福浜 隆宏	宮脇 保博	
	平井 宏治	今津 俊昭	久保 允誉	波多 洋治	新谷 正義	
	佐々木裕子	森永 耕造	田村 興造	八木 真	齊藤英一郎	
	松野下 真					
参 与	富永 健三	熊野 義夫	市川 太一	菅 雅則	長崎孝太郎	
	日吉 裕哉	山本 一	奥原征一郎	井之川義典	佐藤 卓己	
	岸田 文雄	松藤 研介	服部 秀樹	田中 秀和	小野 雅樹	
	山田 雅昭	田中 一基	宮本 博子	寺田 稔	吉岡 民登	
	大中 恒男	松井 一實	新原 芳明	平谷 祐宏	枝広 直幹	
	高垣 廣徳	松本 太郎	石丸 伸二	佐藤 信治	橋本 博明	
	糸山 隆	寺本 有伸	佐藤 昌弘	三好 雅章	市場 一也	
	生田 徳廉	永井 初男	新田 憲章	二見 吉康	榎岡 達真	
	比本 学志	菅田 博文	石原 賢治	古田 正貴	吉田 修	
	門前 俊幸	小笠原 晋				
大 会 委 員 長	小寺 洋					
大 会 副 委 員 長	田口 新也	山崎 嘉彦	安井 克久	松井 守	河村 祐一	
	小林 一義	小村 淳二	宮野 欣也	伊藤啓一郎		
大 会 委 員	堂本ひさ美	河野 裕二	田村 洋二	眞藤 邦彦	下村 英士	
	三浦 秀行	大石 信洋	大野 貴嗣	木村 文子	中堀 成生	
	小林 和之	岸根 弘幸	近藤 一幸	奥田 洋司	山本 秀樹	
	宗政潤一郎	高橋 由啓	森川 稔	田浦 敏邦	田坂 利明	
	玉井 尚樹	岩岡 怜	米田 健	大前 秀樹	仁井田勇二	
	平田 正文	田部眞一郎	小林 等	花本 幸次	石井 延明	
	青木 義和	猫沖 哲治	福井 悦郎	河野 一彦	豊田 和司	
	住田 修	松木 裕二	森田 眞吾	河端 博	山根 園子	
	荻野 和男	中村 伸弘	久保 真也			

第77回国民体育大会中国ブロック大会

山 岳 競 技

期日 令和4年8月19日（金）～21日（日）

会場 広島県立総合体育館（監督会議） クライムセンターCERO（競技会場）

主管 （一社）広島県山岳・スポーツクライミング連盟

競 技 会 役 員

会 長 山田 雅昭

副 会 長 小坂 秀己 松本 実 山本 譲 小林 弘之

参 与 渡辺 公二 富田 一志 山崎 裕晶 古林 善明 豊田 和司

競 技 役 員

競 技 委 員 長 西川 省吾

競 技 副 委 員 長 千原 誠

審 判 長 佐藤 建

[リード競技]

主 任 審 判 員 浦部 幸恵

副 主 任 審 判 員 野村 康寿

審 判 員 本多 隆志 片山 尚人 千原 悠 山縣 茜

[ボルダリング競技]

主 任 審 判 員 野村 康寿

副 主 任 審 判 員 浦部 幸恵

審 判 員 本多 隆志 片山 尚人 千原 悠 山縣 茜

[競技部]

部 長 西川 省吾

副 部 長 千原 誠

競 技 部 員 香川 正臣 升田 佳樹 升田 葉 蒲谷 和弘

塩田 徹 後藤 里佳 金村 栄蔵

ルートセッター 濱田 健介 波田 悠貴

ルートセッター補助 中野 稔

ビ レ イ ヤ ー 和田 貴裕 和田 亜紀 中峠 勝貴

[総務部]

部 長 本谷 恭子

副 部 長 村井 仁

部 員 香川 正臣 升田 佳樹 升田 葉 蒲谷 和弘

塩田 徹 後藤 里佳 金村 栄蔵

[救護部]

部 長 千原 美和

〔 競 技 日 程 〕

令和4年8月19日（金）

受付	19：00～19：30	広島県立総合体育館 小会議室
監督会議	19：30～20：10	同上
審判会議	20：10～20：50	同上

令和4年8月20日（土）競技1日目

リード競技 9：00～16：30 クライムセンターCERO

※感染防止対策のため開始式は行いません。

令和4年8月21日（日）競技2日目

ボルダリング競技 8：55～14：40 クライムセンターCERO

※感染防止対策のため表彰式・閉会式は行いません。

第77回国民体育大会中国ブロック大会 スポーツクライミング競技実施要項

1 期 日 2022年8月19日（金）～21日（日）

2 会 場 会 場 地：広島県安芸郡府中町
集 結 地：広島県立総合体育館 小会議室
競技会場：クライムセンターCERO（リード競技・ボルダリング競技）
宿 泊 地：広島県内指定宿泊施設

3 日 程 8月19日（金）
受付 19:00～19:30 広島県立総合体育館 小会議室
監督会議 19:30～20:10 同上
審判・競技役員会議 20:10～20:50 同上
8月20日（土） ※開会式は感染症対策のため行いません
また、無観客により行います
リード競技 9:00～16:30 クライムセンターCERO
8月21日（日） ※表彰式・閉会式は感染症対策のため行いません
また、無観客により行います
ボルダリング競技 8:55～14:40 同上

4 種別及び参加人数

種 別	種目	本大会出場枠	監督	選手	参加県	小計	計
成年女子	リード ボルダリング	1	1	2	5	15	45
少年男子		2	1	2	5	15	
少年女子		2	1	2	5	15	

5 競技上の規定及び競技方法

（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会・国民体育大会スポーツクライミング競技規則集（最新版）による。

6 参加資格

- 国民体育大会スポーツクライミング競技開催基準要項及び国民体育大会スポーツクライミング競技開催基準要項細則に定めるところによるほか、（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会に選手登録をした者であること。
- 少年種別に参加できる選手には、2007年4月2日から2008年4月1日までに生まれた中学3年生を含む。
- 監督は、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳コーチ1、公認山岳コーチ2、公認山岳コーチ3、公認山岳コーチ4、公認スポーツクライミングコーチ1、公認スポーツクライミングコーチ2、公認スポーツクライミングコーチ3のいずれかの資格を有していなければならない。

7 審判員

(公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会公認クライミング審判員で中国地区山岳・スポーツクライミング) 連盟・協会会長が推薦する者。

各県1名選出。なお、開催県および来年度開催県は審判長を含め2名とする。

8 成績決定方法

2019年5月9日付け『令和元年からの国体スポーツクライミング競技ブロック大会における種別総合順位決定方法』による。

9 表 彰

各種別・各種目共3位まで表彰状を授与する。

10 参加申込および参加料

実施要項総則7による。

11 参加申込方法

実施要項総則7による。

- (1) 国民体育大会スポーツクライミング競技開催基準要項14参加申込に準ずる。
- (2) 参加申込後の選手・監督の変更は所定の様式で、8月19日(金)監督会議開始前までに届け出ること。
- (3) 選手・監督に変更の必要が生じた場合、監督会議開催までに所定の様式によって届出があった場合に限り交代ができるものとする。ただし「診断書の提出」が必要で、交代者は参加資格に該当するものでなければならない。

12 宿泊申込方法

実施要項総則11による。

13 その他

- (1) 参加選手・監督は受付時に配布するIDカードを大会期間中は常に携帯しなければならない。
- (2) 参加選手は競技中、背中にA5サイズの県番号・個人番号及び種別(白地に黒字)を表示したナンバーカードをつけること(各自持参)

34-1
少年男子

 背中(A5サイズ)
31(鳥取)、32(島根)、33(岡山)、34(広島)、35(山口)
- (3) 各県とも岳連・協会旗を1流持参し受付時に渡すこと。
- (4) 受付は、監督会議・審判・競技役員会議の会場に設ける。
- (5) 大会参加料は1チーム(カテゴリ)5,000円とする。受付時までに別途、指定した口座に振込とする。
- (6) 監督会議には、3種別の監督のうち1名が代表して出席することもよいものとする。
- (7) 全カテゴリ無観客にて競技を行う。
- (8) 大会実施本部は、下記の通りとする。

(一社) 広島県山岳・スポーツクライミング連盟 事務所

〒733-0011 広島市西区横川2丁目4-17

Tel・Fax 082-296-5597

メールアドレス hgakuren@lime.ocn.ne.jp

第77回国民体育大会中国ブロック大会 スポーツクライミング競技実施要領 《全種目共通》

原則として、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会の国民体育大会スポーツクライミング競技規則集(最新版)によって実施する。ただし、同規則集によらない事項及び第77回国民体育大会中国ブロック大会においてのみ実施する事項については、監督会議の際に出席者に審判長より説明を行う。

1 全種目共通事項

(1) 競技場、競技エリアへの立ち入り

＜大会前の立ち入り＞

競技場、競技エリアへの選手、監督及びその関係者の立ち入りができる日時は次のとおりとする。

種目	立ち入り制限区域等	日時
リード競技	クライムセンターCERO	8月14日(日) 20時まで
ボルダリング競技	クライムセンターCERO	8月14日(日) 20時まで

＜大会期間中の立ち入り＞

大会中の選手、監督及びその関係者が立ち入りできる範囲については、大会当日指示する。なお、8月15日(月)以降のクライムセンターCEROの立ち入りは禁止とする。

(2) 競技場への選手・監督の立ち入りは各カテゴリ前のアイソレーションオープン時間とする。

(3) 「出場競技者申告票」は競技開始通告時に提出する。(受付時配布)

(4) 指定時間は、次のとおりとする。オブザベーション(6分)

種目	種別	指定時間
リード競技	成年女子	6分
	少年男子	6分
	少年女子	6分

オブザベーション(4分×2基)

種目	種別	指定時間		
		1・2課題	休憩	3・4課題
ボルダリング競技	成年女子	5分	5分	5分
	少年男子	5分	5分	5分
	少年女子	5分	5分	5分

(5) スタート順の抽選

リード競技のスタート順、及びボルダリング競技のスタート順については8月19日(金)の監督会議にて抽選を行い決定する。

(6) スタート

ア. リード競技のスタートは種別ごとに少年男子、成年女子、少年女子の順とする。

チームの二人は続けて競技を行う。

イ. ボルダリング競技のスタートは種別ごとに少年男子、成年女子、少年女子の順とする。

チームの二人はそれぞれ2課題共、指定時間内にトライ開始をする。

なお、チームの入替りに15秒を設ける。

(7) 競技の棄権

ア. 選手が体調その他の理由で競技を棄権するときは、監督は主任審判員に対し、文書をもってその理由を届け出なければならない。

イ. 点呼・選手確認に応じないときは、主任審判員は当該チームが棄権したものとみなし、当該チームの棄権を宣言することができる。

(8) 失格、退場及び警告

『国民体育大会スポーツクライミング競技全種目についての共通規則』(以下「共通規定」) 第8章(失格、退場及び警告)に定めるところによる。

(9) 抗議

共通規定第9章(抗議)に定めるところによる。

(10) 審査の基準

リード競技のチーム順位は国民体育大会リード競技規定(以下「リード競技規定」)第10章(各ラウンド後の順位)にしたがって決定し、ボルダリング競技のチーム順位は国民体育大会ボルダリング競技規定(以下「ボルダリング競技規定」)第10章(各ラウンド後の順位)にしたがって決定する。

チームの総合順位は、「共通規定」第7章(審査の指針)第29条(審査の基準)に定めるところをもとに、令和元年5月9日付け『令和元年度からの国体スポーツクライミング競技ブロック大会における種別総合順位決定方法』による。

2 成績等の掲示及び発表

成績発表は種目ごとに、競技会場(クライムセンターCERO)において行う。

3 事前練習について

(1) クライムセンターCEROの利用については、施設のホームページを確認し、通常の利用方法で使用する。また、他の利用者の方には十分に配慮すること。

(2) 感染症対策に十分に留意し、施設の定める感染症対策に従うこと。

4 駐車場について

選手・監督はクライムセンターCEROの駐車場を利用すること。ただし、駐車スペースに限りがあるため、各チーム種別で乗用車1台までとする。

5 施設利用について

施設内は全面禁煙であり、大会期間中は選手・監督の喫煙場所は設置しない。

ごみは各チームで持ち帰ること。

6 申込時に必要な情報について

- ① ブロック大会の県単位の申し込みの他、以下の情報の確認および提示が必要です。

別紙1	参加選手・監督写真	監督会議前の受付時に提出
別紙2	変更棄権届	同上
別紙3	ロープ持込申請	同上
別紙4	参加選手グレード申告票	8月12日までに下記、事務局へ提出
別紙5	質問票	同上
別紙6	トレーナー申込書	同上
別紙7	審判報告書	6月30日までに下記、事務局へ提出

事務局

(一社) 広島県山岳・スポーツクライミング連盟 事務所
〒733-0011 広島市西区横川2丁目4-17
Tel・Fax 082-296-5597
メールアドレス hgakuren@lime.ocn.ne.jp

- ② スポーツクライミング競技大会参加料

1チーム(カテゴリ) 5,000円を県単位でまとめて、8月12日までに下記の口座にお振込みをお願い致します。

振込先

広島銀行 支店名：広島市役所支店

口座番号：1025843 普通預金

名 義：イツパンシヤダンホウジン ヒロシマケンサンガク・スポーツクライミング連盟 会長 山田雅昭

※県単位かつ県名が分かるようにお振込みをお願い致します。

※県スポーツ協会への参加費、宿泊費は別途、必要となります。

※詳細は中国ブロック大会実施要項総則を参照下さい。

7 新型コロナウイルス感染防止対策について

- 別添の「第77回国民体育大会(特別国民体育大会 冬季大会中国ブロック大会における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン)」によるものとします。
 - ＜監督会議前の受付時＞
 - 別添ガイドラインの様式1「体調管理健康チェックシート」および様式3「体調チェックシート(総括表)」を提出してください。
 - ＜2日目以降の競技会場受付時＞
 - 別添ガイドラインの様式2「体調管理健康チェックシート」および様式3「体調チェックシート(総括表)」を提出してください。
- また、屋内施設での競技実施のため、感染防止対策として無観客で行うとともに、種別ごとに分散して集結、解散することにより、密を防止して行います。

《リード競技》

1 競技について

競技は、オンサイト・リード方式とし、決勝のみとする。

2 運営予定時刻（運営予定時刻は進行状況により変更することがある。）

項目		時刻	場所	備考
※感染症対策のため、開会式は行いません				
少年 男子	アイソレーションオープン	9 : 0 0	アイソレーション・ゾーン	選手点呼
	アイソレーションクローズ	9 : 1 5		
	オブザベーション	1 0 : 1 5	1 F リード壁	選手、監督全員
	競技開始	1 0 : 3 0		次選手2名まで
	競技終了	1 1 : 3 0		コールゾーンで準備
ルート設定		1 2 : 4 5		
成年 女子	アイソレーションオープン	1 1 : 3 0	アイソレーション・ゾーン	選手点呼
	アイソレーションクローズ	1 1 : 4 5		
	オブザベーション	1 2 : 4 5	1 F リード壁	選手、監督全員
	競技開始	1 3 : 0 0		次選手2名まで
	競技終了	1 4 : 0 0		コールゾーンで準備
ルート設定		1 4 : 1 5		
少年 女子	アイソレーションオープン	1 4 : 0 0	アイソレーション・ゾーン	選手点呼
	アイソレーションクローズ	1 4 : 1 5		
	オブザベーション	1 5 : 1 5	1 F リード壁	選手、監督全員
	競技開始	1 5 : 3 0		次選手2名まで
	競技終了	1 6 : 3 0		コールゾーンで準備

※ 感染症対策のため開会式は行わない。

※ 感染症対策のため無観客での競技運営とする。

※ カテゴリ毎に設定されたアイソレーションオープン時間まで競技会場の立ち入りを禁止する。

3 競技の方法

(1) 出場選手の申告

ア. リード競技出場選手2名の申告は、点呼・選手確認時に所定の用紙（申告票）により審判員に提出する。

イ. 申告票は大会受付時に配布する。

(2) 競技

ア. 各チームの競技者2名は、同一ルートをそれぞれ一人ずつ続けて競技を行う。

(3) 隔離

ア. アイソレーションのクローズ時刻以後は、選手及び監督、トレーナーをアイソレーション・ゾーンに隔離する。

イ. 選手及び監督、トレーナーはアイソレーション・ゾーンから退出した後は、再入室をすることはできない。

ウ. 退出した監督は、競技役員の指示に従い、指定エリアに移動する。

(4) オブザベーション

ア. オブザベーション（ルート公開）の時間は6分間とする。

イ. オブザベーションは全種別一斉に各チームの選手・監督3名で一斉に行う。（監督はオブザベーションに無理に立ち会わなくても良い）

ウ. オブザベーション時のメモ用紙は指定の用紙をアイソレーションクローズ後に配布する。双眼鏡を使用し、メモを取ることができる。

エ. 選手及び監督は、ルートの開始地点付近のホールドに両足を地面から離すことがない状態であれば触れることができる。

(5) 移動

オブザベーションを終えた監督・選手は、審判員の指示に従い、指定の場所に待機をする。

(6) 競技の指定時間は6分間とする。

(7) 各選手は、コールゾーンを離れた時から40秒間の最終オブザベーション時間が認められる。選手が最終オブザベーション時間を経過してもアテンプトを開始しない場合は、ただちにスタートするよう指示が行われる。

(8) 選手の身体のある部位が地面から離れたときをもってアテンプトの開始とし、競技時間の計測を開始する。

(9) アイソレーションゾーンへの入室以降、指示を行った時点から一切の電子通信機器類の持ち込み、使用を禁止する。

4 テクニカル・インシデント

国民体育大会スポーツクライミング競技規則集「スポーツクライミング競技規則」第7章 第61～63条に定めるところによる。

5 審査基準

国民体育大会スポーツクライミング競技規則集「スポーツクライミング競技規則」第7章 第53～56条に定めるところによる。

《ボルダリング競技》

1 競技について

競技は、チーム単位で実施する。選手2名は、複数のボルダーを両名が共に登る。

2基のクライミング・ウォールに各2本ずつ設定されたボルダーを使用し、オンサイトで実施する。

各選手は全4ボルダーを登り、決勝のみとする。

2 運営予定時刻（運営予定時刻は進行状況により変更することがある。）

項目		時刻	場所	備考
少年 男子	アイソレーションオープン	8 : 5 5	アイソレーション・ゾーン	選手点呼
	アイソレーションクローズ	9 : 1 0		
	オブザベーション	1 0 : 1 0	2 F ボルダー壁	選手、監督全員
	競技開始 Aチーム	1 0 : 2 5		
	Bチーム	1 0 : 3 0		
	Cチーム	1 0 : 3 5		
	Dチーム	1 0 : 4 0		
	Eチーム	1 0 : 4 5		
	競技終了	1 1 : 0 0		
ルート設定		1 1 : 0 0 ~		
成年 女子	アイソレーションオープン	1 0 : 4 5	アイソレーション・ゾーン	選手点呼
	アイソレーションクローズ	1 1 : 0 0		
	オブザベーション	1 2 : 0 0	2 F ボルダー壁	選手、監督全員
	競技開始 Aチーム	1 2 : 1 5		
	Bチーム	1 2 : 2 0		
	Cチーム	1 2 : 2 5		
	Dチーム	1 2 : 3 0		
	Eチーム	1 2 : 3 5		
	競技終了	1 2 : 5 0		
ルート設定				
少年 女子	アイソレーションオープン	1 2 : 3 5	アイソレーション・ゾーン	選手点呼
	アイソレーションクローズ	1 2 : 5 0		
	オブザベーション	1 3 : 5 0	2 F ボルダー壁	選手、監督全員
	競技開始 Aチーム	1 4 : 0 5		
	Bチーム	1 4 : 1 0		
	Cチーム	1 4 : 1 5		
	Dチーム	1 4 : 2 0		
	Eチーム	1 4 : 2 5		
	競技終了	1 4 : 4 0		

※ 各チームの入替りに15秒を設ける。

※ 感染症対策のため無観客での競技運営とする。

※ カテゴリ毎に設定されたアイソレーションオープン時間まで競技会場の立ち入りを禁止する。

※ 感染症対策のため表彰式・開会式は行わない。

3 競技の方法

(1) 出場選手の申告

ア. ボルダリング競技出場選手2名の申告は、点呼・選手確認時に所定の用紙（申告票）により審判員に提出する。

イ. 申告票は大会受付時に配布する。

(2) 競技は、選手2名のチーム単位で実施する。選手2名は、複数のボルダーを両名が共に登る。

(3) 隔離

ア. アイソレーションのクローズ時刻以後は、選手及び監督、トレーナーをアイソレーション・ゾーンに隔離する。

イ. 選手及び監督、トレーナーはアイソレーションから退出した後は、再入室をすることはできない。

ウ. 退出した監督は、競技役員の指示に従い、指定エリアに移動する。

(4) オブザベーション

ア. 各種別ごとに、競技前に監督・選手は一斉に全課題の集団オブザベーションを行い、時間は8分間とする。

イ. 競技前の集団オブザベーションでは、全ての選手及び監督はアイソレーションの規定に拘束される。選手及び監督はオブザベーションを指定されたオブザベーション・エリア内で行わねばならない。オブザベーション・エリアの主任審判員が決定する。オブザベーション・エリアがマット上を含む場合、選手及び監督はスターティング・ポジションとしてマーキングされたホールドにのみ、両足がマットから離れない状態で触れることができる。

ウ. 競技中のオブザベーションに、選手はスターティング・ポジションとしてマーキングされたホールドにのみ、両足がマットから離れていない状態で触れることができる。スターティング・ホールド以外のホールドに手または足で触れた場合は、そのボルダーのアテンプト1回としてカウントする。

(5) 移動

オブザベーションを終えた監督・選手は審判員の指示に従い指定の場所に待機をする。

(6) 競技の進行

チームの決められた競技順に定められた数のボルダーで行う。1競技時間に最初の2つのボルダーのアテンプトを行う。競技時間終了後、選手は1競技時間と同じ休憩時間を取り、次にもう2つのボルダーのアテンプトを行い、すべてのチームがこれを繰り返す。1競技の指定時間は1競技（2課題）5分間とし、休憩時間は5分間とし、チームの入替りに15秒を設ける。

(7) 競技時間の開始と終了

競技時間及び休憩時間の開始並びに終了は、ブザーによる合図によって、競技中、休憩中、待機中の全選手に対して同時に通告しなければならない。

(8) 休憩時間

競技中の各チームの選手は、両選手が共に完登または放棄した時、及び競技時間終了時には速やかに休憩エリアに入らなければならない。このエリアからは次の課題を見る事はできない。

(9) 残り時間の告知

審判員は、それぞれの競技者に対し、指定時間1分前に残り競技時間を告知する。

選手は競技中、残り時間を聞く事ができる。

(10) 競技中

- ア. チームのスタート順に従い、ブザーによるスタート合図によりチームの選手は2名ずつ同時にスタートする。同一チーム内のどちらの選手がどちらのボルダーをどの順番で登るかは自由であり、ボルダーの交替も制限はない。なお、一つのボルダーで同時に2名の選手がアテンプトを行うことはできない。
- イ. 監督は競技時間中、指定された場所から選手に助言をしても良いが、指定されたエリアからは出ることはできない。(同チーム選手同士での助言は可)
- ウ. 各ボルダーの競技が終了した時点で選手はジャッジペーパーを確認する。

4 テクニカル・インシデント

国民体育大会スポーツクライミング競技規則集「スポーツクライミング競技規則」第8章 第94～96条に定めるところによる。

5 審査基準

国民体育大会スポーツクライミング競技規則集「スポーツクライミング競技規則」第8章 第83～90条に定めるところによる。

種目別組合せ（スタート順）

			リード競技 [8 月 2 0 日 (土)]			ボルダリング競技 [8 月 2 1 日 (日)]	
			チーム内スタート順				
	県番号	県 名	スタート順	①	②	スタート順	時 間
成年女子	3 1	鳥取県		3 1 ー	3 1 ー		
	3 2	島根県		3 2 ー	3 2 ー		
	3 3	岡山県		3 3 ー	3 3 ー		
	3 4	広島県		3 4 ー	3 4 ー		
	3 5	山口県		3 5 ー	3 5 ー		
少年男子	3 1	鳥取県		3 1 ー	3 1 ー		
	3 2	島根県		3 2 ー	3 2 ー		
	3 3	岡山県		3 3 ー	3 3 ー		
	3 4	広島県		3 4 ー	3 4 ー		
	3 5	山口県		3 5 ー	3 5 ー		
少年女子	3 1	鳥取県		3 1 ー	3 1 ー		
	3 2	島根県		3 2 ー	3 2 ー		
	3 3	岡山県		3 3 ー	3 3 ー		
	3 4	広島県		3 4 ー	3 4 ー		
	3 5	山口県		3 5 ー	3 5 ー		

成 績 表

			リード競技 [8 月 2 0 日 (土)]				ボルダリング競技 [8 月 2 1 日 (日)]				種目 合計順位	総合成績
			個人順位		順位 合計	種目 順位	個人成績		成績 合計	種目 順位		
			選手-1	選手-2			選手-1	選手-2				
	県番号	県 名										
成年女子	3 1	鳥取県										
	3 2	島根県										
	3 3	岡山県										
	3 4	広島県										
	3 5	山口県										
少年男子	3 1	鳥取県										
	3 2	島根県										
	3 3	岡山県										
	3 4	広島県										
	3 5	山口県										
少年女子	3 1	鳥取県										
	3 2	島根県										
	3 3	岡山県										
	3 4	広島県										
	3 5	山口県										

参加選手・監督名簿

	県番号	県 名	監督	選手－ 1	選手－ 2
成年女子	3 1	鳥取県	桑本 洋志	古川 日南子	高田 ころろ
	3 2	島根県	松本 卓也	毛利 有希	高橋 理絵
	3 3	岡山県	福谷 陽一	勝野 宏美	塚野 萌美
	3 4	広島県	錦織 宏美	錦織 美里	山高 友佳里
	3 5	山口県	伊豆田 希有子	大田 理娑	小田 桃花
少年男子	3 1	鳥取県	安本 海斗	山根 柊真	藤田 楓
	3 2	島根県	石丸 秀樹	山本 陸生	槇原 凜太郎
	3 3	岡山県	古矢 拓真	三宅 祐希	赤木 颯一郎
	3 4	広島県	延近 昌彦	大下 賢実	香川 葉津
	3 5	山口県	廣兼 純	石津 元崇	村田 昊輝
少年女子	3 1	鳥取県	瀬戸 啓太	林 かりん	河上 史佳
	3 2	島根県	富田 一志	大谷 咲花	行武 美咲
	3 3	岡山県	大杉 忠則	河島 藍	國富 叶子
	3 4	広島県	大畠 修子	西原 ひなた	折出 ひより
	3 5	山口県	原 文男	吉田 清華	妻嶋 心路

ラグビー部



陸上競技部

さあ、 ともに 未来へ！

子どもの頃の夢、覚えていますか。

中国電力はシンボルスports部の活動を通して、
地域のスポーツ発展に貢献するだけでなく、
夢に向かって挑戦し続けることの大切さを
子どもたちに知ってほしいと願っています。

「夢を見るチカラ」が人の心を動かし、
このまちの未来を明るく輝かせる
原動力になると信じて。



ニッタクニュース

女子卓球部



中国電力株式会社

<https://www.energia.co.jp/>



未来を、ひろげる。

私たちは、お客さまに寄り添い、声に耳を傾け、
真に信頼される〈地域総合サービスグループ〉として
お客さまとともに、この地域の未来をひろげます。



広島銀行 | ひろぎん証券 | しまなみ債権回収 | ひろぎんキャピタルパートナーズ | ひろぎんITソリューションズ
ひろぎんリース | ひろぎんエリアデザイン | ひろぎんヒューマンリソース

(2022年4月8日現在) 2204





自分の人生の、主人公になろう。

自分の行く道を、自分の意志で選ぶ人になろう。
自由に、積極的に、人生を美しいものにしよう。
既存のルールや常識に縛られない人になろう。

自分の行く道は、自分で決めたほうが、楽しいに決まっている。
人生の、ドライバーになろう。

Be a driver.



MAZDA CX-5



感動のそばに、いつも。



JTB ANNIVERSARY 2022

◇国内・海外のご旅行の企画・実施から、
各種大会の幹旋やイベントの運営まで、
JTBは幅広くサポート致します。

◇移動・宿泊・食事・観光のことなど、
株式会社JTB広島支店にお任せください。

株式会社JTB 広島支店

〒730-0031 広島市中区紙屋町2-2-2 紙屋町ビル2階

営業時間：平日 午前9時30分～午後5時30分

定休日：土・日・祝日

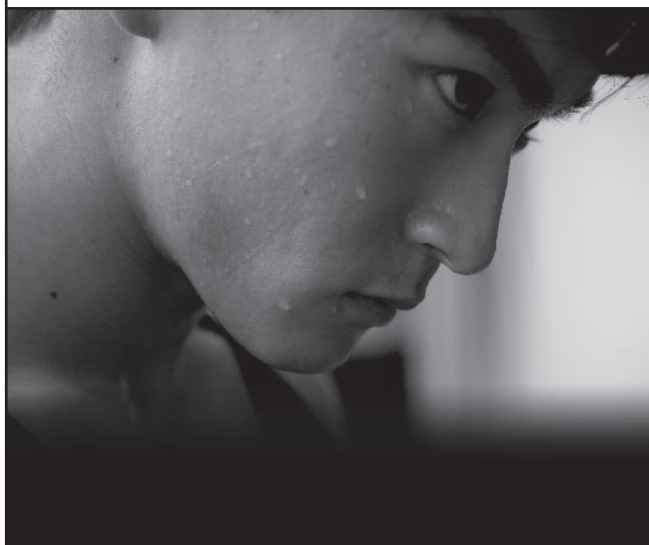
TEL:082-542-5025 FAX:082-240-6030

近畿日本"ツー"リスト

JRきっぷ・貸切バス・修学旅行・海外旅行
旅のことならなんでもご相談下さい

広島支店 (立町 有信ビル7階)
082-221-7031

福山営業所 (ハピータウン福山ポートプラザ店1階)
084-971-1271



その
瞬間の
ために。

わたしたちは、そばで見てきた。
その瞬間のために、続けた努力を、
流した汗も涙も。
その瞬間のために、かけた思いを、
送った言葉も。
わたしたちは、実らせたい。
その努力のために、
その思いのために、
その瞬間のために。

東武トップツアーズ

ゆったり、のんびり、感動の旅へ、
広交のバスがご案内いたします。



便利でお得な
広島発高速乗合バス

神戸線、岡山線
今治線、高知線、徳島線
小倉・福岡線

ご予約は広交予約センターまで
TEL (082) 238-3344



広交観光

本社/広島市西区三篠町3丁目14-17

本社
落合営業所
(観光バス)

TEL (082) 238-3355

TEL (082) 843-7799

<https://www.hiroko-group.co.jp/kanko/>

「夢、感動、
チャレンジ」

名鉄観光はスポーツを
する人をサポートします

名鉄グループの幅広いネットワークで一翼を担います

 **名鉄観光**

広島支店

〒730-0013

広島県広島市中区八丁堀5番7号

TEL082-227-2281・FAX082-227-8863

E-MAIL : hiroshima@mwt.co.jp

祝 第77回国民体育大会(特別国民体育大会冬季大会)

中国ブロック大会

選手の皆様の健闘を応援しています。